

ナイポタ先生の
ちつちやくて
薄い本

ナイポタ先生の
ちっちゃくて薄い本





CONTENTS

- スリットの中のヒミツ...5
- ナマ手当て...13





：先輩
ちよつと失礼
しますね

相変わらずですね
リヒタルゼン
此処は…

片付け
ましたよ

ちーん



やっぱり
コモド前の
白だ

びび

失礼つて…
きやあつ!?



：やっぱり
見られると
恥ずかしい
です？

ああ当たり前ですッ
何を考えて
いるのですかっ!!

だってほら
露出の少ない
スパッツを
穿かないで
あえて白ぽんつ!

あまつさえ
そのまま足技
使ってますし
見られても
気にしてない
のかな〜って…

ホラホラ
これだよー

わざわざ
見せなくても
結構ですっ



スパッツを
穿かないのには
理由があります

太股への圧迫感も
さることながら
足技を使うと
徐々にすり上がり…
その…食い込んで
来るので…

とにかく
苦手なのです…

すぐ穿き
ましょう！
今穿き
ましょうっ！

モジモジ
先輩を
見せて、

人の話
聞いていま
せんね？

聞いていますとも！
聞いたからこそ
ですよっ！！

そもそも何故
ズボンでは
いけないの
でしょう…

はあ…

それはダメですっ！
ぷりの存在意義にまで
響きますよっ！

うーん…
スパッツに
変わる何か

そうだっ





：なんか余計
エツチな感じに
なっちゃいました
ねえ

：フノッス：
そろそろ私も
怒りますよ…？



せんばーいっ
プリーフと
虎皮模様のパンツ
それに木の
パンツですっ

どれから試して
みますかっ？

オススメは
この木の
パンツですっ

…もう
今のままで
結構です…

■どうも一、天野うずらです。ひっさしぶりのRO原稿を描いたわけですが結構難航してしましまして、前半の「スリットの奥のヒミツ」に至っては制作時間12時間とか…入稿当日にこれ描いてますが結構眠いですorz
補足までにROアンソロを読んだことのない人の為のキャラ紹介。

■プロセア (AGI バランス殴り型プリ)

ナイボタナイニューマナイ INT の3ナイプリと呼ばれる殴りプリ。おまけにナイチチでナイナイづくし。

真面目で冷静な性格で頼れるお姉さんだけど

胸が小さいのが目下の悩み。

後輩フノッスの恋のアタックやセクハラに耐える

苦労人。だから胸も大きくなるのかも？

得物はマイトスタッフ。

■フノッス (INT-AGI 支援型プリ)

プロセアの後輩でアルボタアルニューマアル INT の支援プリ。おまけに超弩級乳(ちょうどにゅー)

凛々しくて油断するとポロがでる先輩、プロセアにもうメロメロな困ったちゃん。INTは高いけど

その胸にほとんど持って行かれているに違いない。

その巨大な胸に反して回避力が高いので

攻撃を避ける時、胸上は大震災に見舞われるそうな。

得物はQスピリットロッド

■一迅社でちょこちょこ描かしてもらっていたRO、かれこれβ2からのつきあいの割に同人の一つも

作ってないなあと言うことで急遽作ってみることに。

ずっと同人は創作だったので、今後はこんな感じで

版權物もやっていこうかなーと思っています。

おっさんゲーマーなので下手するとレトロゲー

メインになりかねませんが笑ってつきあってやって

くださいまし〜(*ノ)キャ

■最近相変わらずROもやっていますが、

PSUの接続時間の方が長いかもです。

夢見がちなおっさんは無性にライトセーバーや

ビームサーベルを使いたくなる事があるんです。

そして何よりキャラが可愛い!!!

3DオンラインゲームだとPSUのキャラが

一番好みですね〜。

イルミナスになって、色々アップデートもあり

かなり遊びやすく完成してきた感じです。

皆さんもグラール星系に行ってみませんか？

ええ、そもそも私はセガスキーですとも。

そう、やはりアウトラン、アフターバーナーの

頃から始まり長くつきあったメガドライブと

セガサターン(長くなるので以下略)

←PSUの1stキャラ、スルーズ。

ずっと前に同人で出したキャラの名前ですが

気づけば手を出してきたネットゲほとんどに使っているような…



うずら

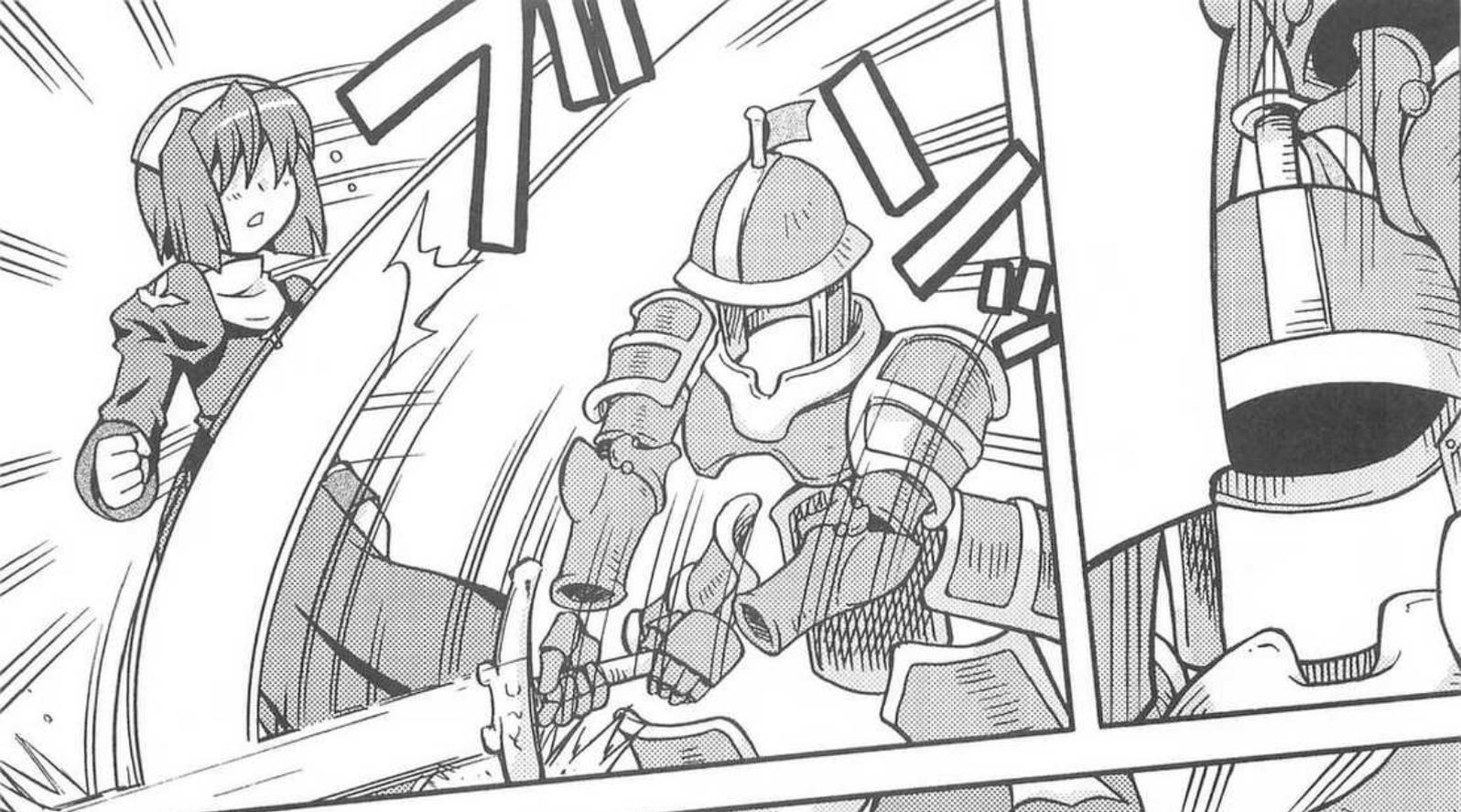
■すっかりおっさんな私、天野うずらはニコ動とかのレトロゲーム動画系に弱いのです。特にゲームミュージックとか聞くと80~90年代の一番ゲーセンに通っていた時期を思い出します。ていうか情熱が燃え上がって来ます！！最近ROとPSU、鋼鉄の咆哮2くらいしかやっていない私ですが、ハマリ度的には昔ほどじゃ無いのが現実。今に比べれば昔はゲームを作るにもいろいろ制約があったあの頃、それを各社が努力と工夫で魅せるゲームを作り競っていた時代、そんな作品によってこっちの世界に引きずり込まれた天野うずら青春の1ページですヨ。そんなこんなもあって久しぶりに版權物同人描きたいなーと思い今に至るわけですが、とりあえずつきあいの長い割には同人一つ作っていなかったROを形にしてみました。これを機に超個人的ゲーム本をちまちま作っていこうと思っているのでおっさんホイホイ常連の方もおっさんについて行けない昭和終盤、そして平成生まれの方もおつきあいくださると幸いです。

■早速うずら部屋を漁ってみたらなんとバーニングフォースのサントラCDがあるじゃありませんか！
当時はシューターだったのでコナミ、ナムコそしてセガの大型筐体系のSTGはいつものゲーセンに入ったらとりあえず手を出していました。
当時のクオリティだとあまりビジュアル面を細かく表現できなかった分
こっちはいろいろ妄想する余地があって10人のプレイヤーがいれば10人のキャラクターがいておもしろかったのです。
中でも→のバーニングフォース主人公天現寺ひろみは「天然セクシー女子大生」のイメージで固まっていました(笑)
ワルQさんよりこっちが好きな私は異端ですか？
このころのナムコゲームだとアサルト、メタルホークもやりこみましたねー。
もちろんドラスピははまりましたしデンジャラスシードやF/Aもやりましたヨ。

■今では近所のゲーセンもほとんど無くなってしまい、行ってもやりたいと思うゲームも見あたらず、結局家でネトゲといった感じですねー。
同時プレイできるゲームを友達とワイワイやっていたクチなので、コンシューマーを一人でコツコツやるよりはネトゲの方が性に合っているようです。

■実はギャルゲーは仕事以外やらない奴なので、サークルに遊びに来てくださった時等そっちの話を振られても馬耳東風だったり…orz
仕事でやったゲームなら通じますが…
どうも私はキャラを落とせてしまうゲームよりは落とせないキャラを妄想の中で落とせるゲームの方が好きみたいでw
ジャンル問わず気に入ったゲームキャラは誰でも萌えネタにしちゃいますヨ？







ふう…

町中とはいえ
油断して
いました…

ヒール、

せ…先輩っ
大丈夫
ですかっ!?



問題ありません
少々かすった
程度です

どうやら
古木の枝で
召還されていた
ようです—

ナマ守当て。

天野うずら



ね…

どれどれ
くく?



い…いい加減に
しなさいっ!!



かすったの
この当たり
でしたよね?
痛いところ
ないですかー?
お手当てしますよー?

フ…フノッスっ
何をして
いるんです…
きやあっ!?

ふにふに

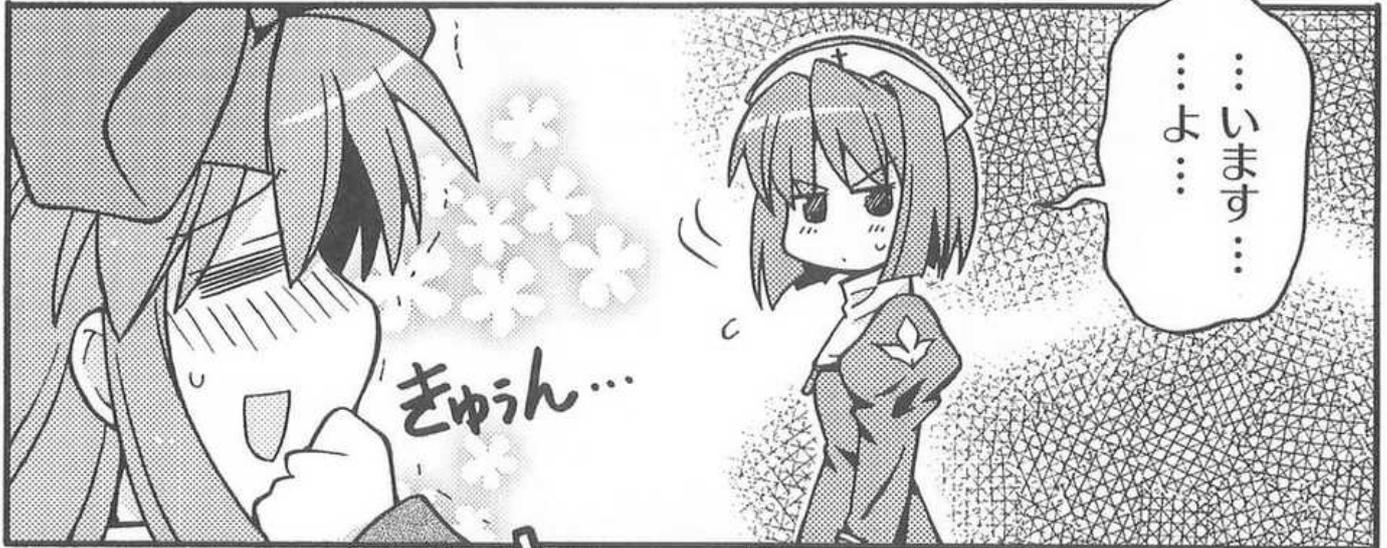
胸にかする訳
ないでしょうっ

そんな位置に
斬撃が来ていたら
先に頭に当たって…



…います…
…よ…

きゅん…



ああんもう
先輩ったら
ーっ!!

だからもう
胸はいいです
からーっ!!



あとがき

■最後までお付き合いしてくれてありがとう～
今回の作品はなんだかエッチでしたねー。
今だから言えばアンソロの時は結構
規制が厳しかったのですヨ。
だからせっかくプロセアがパンチラ上等の
足技を使っても鋼のスカートでブロック
せざるを得なかったのです。
序盤はそうでもなかったのですがねー。
やはりコモドのプリスパッツ装備あたりから
サービス描写にうるさくなってきましたね。
そんなこんなで今回は同人誌！
いままでできなかった胸とお尻にネタを
絞っちゃいました。

…ページが少なくなってしまったのは
大目に見てやってください…orz
作業時間的にはおおよそ3日くらいで
作ってはいますが、ホントは一週間くらい
時間があつたのです。しかしどうも
ネタに詰まるとハマる事があるうずらは
数日無駄にしてしまいましたヨ…とほーorz
普段からちまちま描かないとだめですねー。
日々精進せねば。

■今回はかなり久しぶりのフルカラー表紙ではない
本な訳ですが、これは単に仕事と重なって
表紙入稿間に合わなかったからです、ハイ。
ところがこの1色や2色刷りといった本に
急に魅力を感じてしまったのですよ。
印刷所で見せてもらったセンスのいい
非フルカラー表紙を見せてもらって
やはり色数は完成度の善し悪しを
決定づける物ではないと再認識。
うずらのルネサンスとしてこれから
こまめにこういった本を作って
限られたなかでいかにセンスよく表現するかを
チャレンジしていこうかと思っています。
次はPSUかレトロゲームかなー…

それでは、またどこかの紙上で
お会いしましょう～！



2008.06.09



オイタが
過ぎました…



RO 突発本
**ナイポタ先生の
ちっちゃくて薄い本**

2008年6月15日

天野うずら

発行者：天野うずら／あとりえ・みゆーず

URL：http://www.liliel.com/

E・MAIL：uzura@liliel.com

印刷所：いつもギリギリ入稿ゴメンナサイの PICO さま

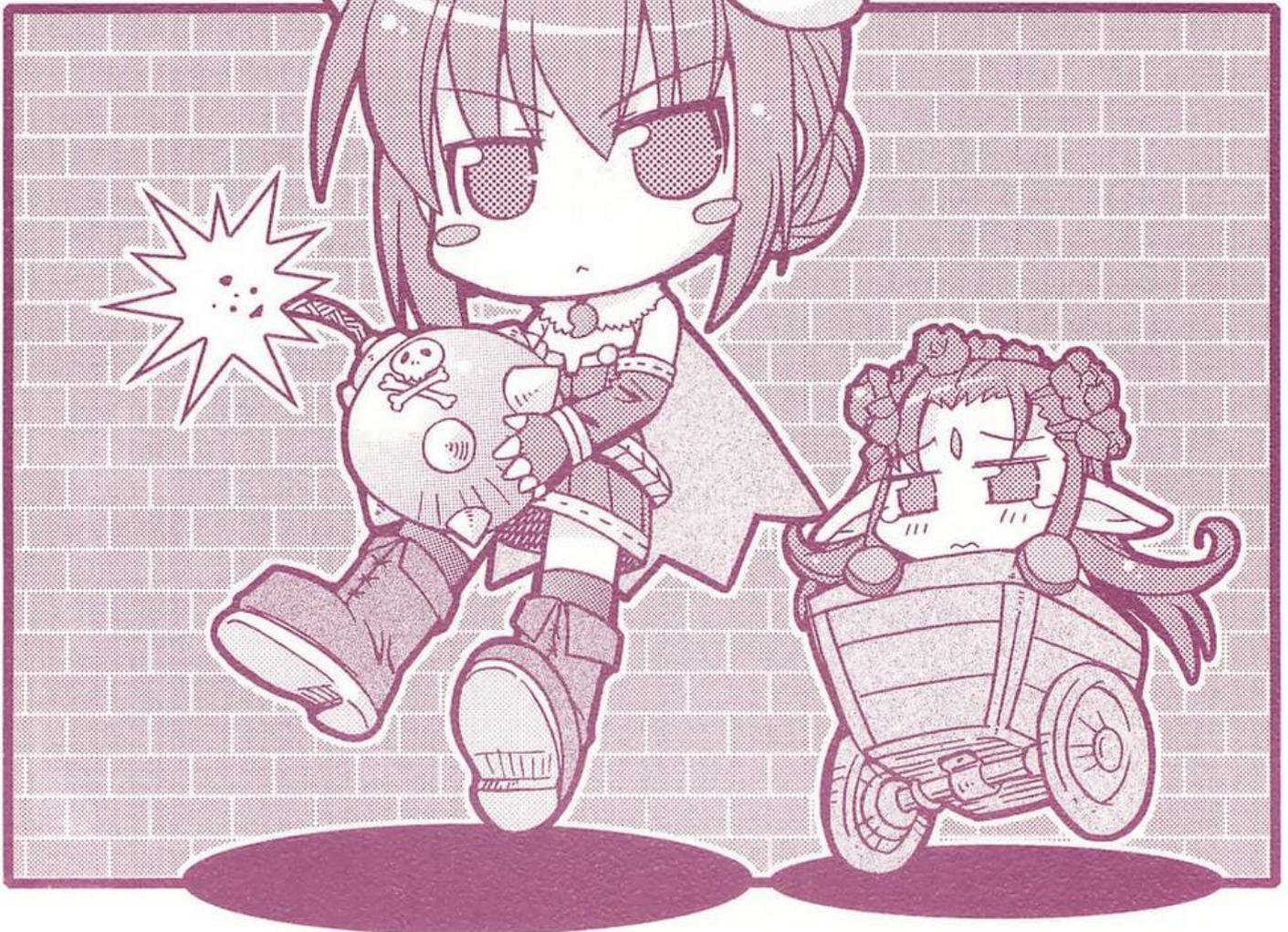


Toppatsu!
RO-Bon

NAIPOTA-
SENSEI no

ちっちゃくて
薰い...

HON



Presented by
Uzura Amano/Atelier Muse